

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名【新】交通事業者連携PR事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光国際部 観光誘客推進課 国内誘客係 電話番号：058-272-1111(内3959)

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
決定額	8,000	0	0	0	0	0	0	0	8,000

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

令和6年10月25日に高山本線全線開通90周年、令和6年10月1日に東海道新幹線開業60周年を迎える。これらの公共交通機関の利用促進のため、交通事業者・沿線自治体が一体となったPRを実施し、本件への誘客を目指す。また、周年行事を盛り上げを契機に新たな観光需要の喚起、商品造成に取り組み、観光消費額の増大を図る。

(2) 事業内容

- PR事業
 - ・記念グッズ・PRグッズの制作・配付
 - ・東京駅等PRイベントの実施
- 旅行商品造成・販売

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県全域にまたがる国内誘客の推進は県の事業である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	143	職員旅費
消耗品費	1,500	PRグッズ・記念グッズの制作
役務費	143	郵送料
委託料	8,214	東京駅等でのイベント実施委託、特別企画列車運行、交通広告、旅行商品造成
合計	10,000	

決定額の考え方

旅行商品造成事業については、既存事業で実施することとし、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想

Ⅱ ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり

3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす

(人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

岐阜県観光振興プラン

(2) 後年度の財政負担

周年事業

(4) 事業主体及びその妥当性

県、JR東海、沿線市町との役割分担を行い、それぞれの役割を主体となって実施

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

一つのエリアで複数泊（連泊）し、これらの周遊を促進することで、本県の高品質かつ本物の魅力が満喫できる宿泊滞在型観光を定番化する。

- ・第1ステージ(H20-24) 観光資源の掘り起こしとブランディング<点の拡大>
- ・第2ステージ(H25-29) 宿泊滞在型観光の本格展開<点から線へ>
- ・第3ステージ(H30-) 岐阜ならではの宿泊滞在型観光の定番化<線から面へ>

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①観光消費額		2,702億円	2,900億円	3,100億円	3,600億円	75.1%
②観光入込客数 (実数)		4,263万人	4,750万人	4,800万人	5,300万人	80.4%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など